

令和4年度豊川市下水道事業会計補正予算（第1号）

第46号議案

令和4年度豊川市下水道事業会計補正予算（第1号）

（総 則）

第1条 令和4年度下水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（資本的収入及び支出の補正）

第2条 予算第4条本文括弧書を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,582,535千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額131,863千円、当年度分損益勘定留保資金1,202,530千円、繰越利益剰余金処分額216,413千円、当年度利益剰余金処分額31,729千円で補てんするものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

収 入

款 項	既決予定額	補正予定額	計
	千円	千円	千円
1 資本的収入	2,051,812	14,897	2,066,709
2 負担金及び分担金	106,327	14,897	121,224

支 出

款 項	既決予定額	補正予定額	計
	千円	千円	千円
1 資本的支出	3,635,847	13,397	3,649,244
1 建設改良費	2,161,064	13,397	2,174,461

(利益剰余金の処分の補正)

第3条 予算第11条本文を「繰越利益剰余金 699,509 千円のうち、216,413 千円及び当年度利益剰余金 227,737 千円のうち、31,729 千円は、次のとおり処分するものと定める。」に改め、利益剰余金の処分の予定額を次のとおり補正する。

項 目	既決予定額	補正予定額	計
	千円	千円	千円
(1) 減 債 積 立 金	249,642	△ 1,500	248,142

令和4年6月7日提出

豊川市長 竹 本 幸 夫

令和4年度豊川市下水道事業会計補正予算（第1号）に関する説明書

令和4年度豊川市下水道事業会計補正予算実施計画

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的収入			千円 2,051,812	千円 14,897	千円 2,066,709	
	2 負担金及び 分 担 金		106,327	14,897	121,224	
		1 負 担 金	58,779	14,897	73,676	増 額

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的支出			千円 3,635,847	千円 13,397	千円 3,649,244	
	1 建設改良費		2,161,064	13,397	2,174,461	
		1 公共下水道 汚水管渠 整 備 費	638,230	13,397	651,627	増 額

令和4年度豊川市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	227,737
	減価償却費	2,460,824
	固定資産除却費	35,000
	貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 282
	賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 7,637
	法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	△ 1,473
	退職給付引当金の増減額 (△は減少)	10,862
	長期前受金戻入額	△ 1,293,294
	支払利息	139,565
	有形固定資産売却損	2
	有形固定資産売却益	△ 2
	未収金の増減額 (△は増加)	1,473
	未払金の増減額 (△は減少)	△ 117,474
	小計	1,455,301
	利息の支払額	△ 139,565
	業務活動によるキャッシュ・フロー	1,315,736
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出	△ 2,020,961
	有形固定資産の売却による収入	76
	国庫補助金等による収入	466,372
	一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	25,042
	受益者負担金等収入	110,855
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,418,616
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,377,400
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,474,783
	一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	73,637
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 23,746
	資金増加額 (又は減少額)	△ 126,626
	資金期首残高	935,307
	資金期末残高	808,681

令和4年度豊川市下水道事業予定貸借対照表（当年度分）

（令和5年 3月31日）

（単位 千円）

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地		413,908	
ロ 建 物	60,906		
減価償却累計額	<u>△ 12,825</u>	48,081	
ハ 構 築 物	70,276,901		
減価償却累計額	<u>△ 8,889,608</u>	61,387,293	
ニ 機 械 及 び 装 置	883,500		
減価償却累計額	<u>△ 306,321</u>	577,179	
ホ 車 両 及 び 運 搬 具	8,264		
減価償却累計額	<u>△ 3,834</u>	4,430	
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	5,299		
減価償却累計額	<u>△ 2,100</u>	3,199	
ト 建 設 仮 勘 定		<u>0</u>	
有形固定資産合計			62,434,090

(2) 無 形 固 定 資 産

イ 電 話 加 入 権		283	
ロ 施 設 利 用 権		<u>2,482,532</u>	
無形固定資産合計			2,482,815

(3) 投 資 そ の 他 資 産

イ 出 資 金		<u>3,223</u>	
投資その他資産合計			<u>3,223</u>

固 定 資 産 合 計 64,920,128

2 流動資産

(1) 現金預金		808,681	
(2) 未収金		240,499	
貸倒引当金	△	2,896	237,603
流動資産合計			<u>1,046,284</u>
資産合計			<u><u>65,966,412</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債		<u>20,236,013</u>	
企業債合計			20,236,013
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金		<u>32,646</u>	
引当金合計			<u>32,646</u>
固定負債合計			20,268,659

4 流動負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債		<u>1,407,357</u>	
企業債合計			1,407,357
(2) 未払金			567,394
(3) 引当金			
イ 賞与引当金		14,666	
ロ 法定福利費引当金		<u>2,778</u>	
引当金合計			17,444
(4) その他流動負債			<u>3,551</u>
流動負債合計			1,995,746

5 繰延収益

(1) 長期前受金	35,222,201	
収益化累計額	<u>△ 4,809,794</u>	
繰延収益合計		<u>30,412,407</u>
負債合計		<u>52,676,812</u>

資本の部

6 資本金 12,069,145

7 剰余金

(1) 資本剰余金

イ 受贈財産評価額	165,145
ロ 他会計補助金	90,453
ハ 国庫補助金	<u>37,611</u>

 資本剰余金合計 293,209

(2) 利益剰余金

イ 当年度未処分利益剰余金	<u>927,246</u>
---------------	----------------

 利益剰余金合計 927,246

 剰余金合計 1,220,455

 資本合計 13,289,600

 負債資本合計 65,966,412

注記

I. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法

・主な耐用年数

建物 18～50年

構築物 10～50年

機械及び装置 10～30年

車両及び運搬具 4～6年

工具器具及び備品 4～15年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法 45年

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。なお、計上額は「退職手当に係る負担金の取扱いに関する確認書」に基づき、下水道事業会計が負担すべき退職手当の総額としている。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に係る法定福利費の支払いに備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、8,195,855千円である。

2 引当金の取り崩し

(1) 退職給付引当金の取り崩し

当事業年度において、退職手当支給のため、退職給付引当金2,110千円を取り崩すこととする。

(2) 賞与引当金の取り崩し

当事業年度において、6月の期末手当及び勤勉手当支給のため、賞与引当金15,306千円を取り崩すこととする。

(3) 法定福利費引当金の取り崩し

当事業年度において、6月の期末手当及び勤勉手当支給に係る法定福利費の支払いのため、法定福利費引当金2,938千円を取り崩すこととする。

(4) 貸倒引当金の取り崩し

当事業年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金3,178千円を取り崩すこととする。

III. セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

豊川市下水道事業会計は、公共下水道事業及び農業集落排水事業を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから、公共下水道事業及び農業集落排水事業の2つを報告セグメントとしている。

2 報告セグメントごとの営業収益等

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 千円)

項目	公共下水道事業	農業集落排水事業	合計
営業収益	2,531,869	71,093	2,602,962
営業費用	3,648,046	116,540	3,764,586

項目	公共下水道事業	農業集落 排水事業	合計
営業損益	△1,116,177	△45,447	△1,161,624
経常損益	△21,098	18,857	△2,241
セグメント資産	64,105,820	1,860,592	65,966,412
セグメント負債	51,141,944	1,534,868	52,676,812
その他の項目			
他会計繰入金	644,480	86,217	730,697
減価償却費	2,395,063	65,761	2,460,824
特別利益	230,807	3	230,810
特別損失	819	13	832
固定資産増加額	1,955,241	26,775	1,982,016

令和4年度豊川市下水道事業会計補正予算説明書

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説 明	
1 資本的 収 入				千円 2,051,812	千円 14,897	千円 2,066,709		
	2 負担金及び 分 担 金			106,327	14,897	121,224		
		1 負 担 金			58,779	14,897	73,676	
			2 工 事 負 担 金			13,730	14,897	28,627
合 計				2,051,812	14,897	2,066,709		

支 出

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説 明	
1 資本的 支 出				千円 3,635,847	千円 13,397	千円 3,649,244		
	1 建設改良費			2,161,064	13,397	2,174,461		
		1 公共下水道 汚水管渠 整 備 費			638,230	13,397	651,627	
			21 工 事 請 負 費			533,783	13,397	547,180
合 計				3,635,847	13,397	3,649,244		